



会員寄稿

卒業

PTA監事 徳田幸治

岡山から長女が約3ヵ月帰省してきました。第二子を出産するためです。実家で出産してくれることは嬉しいのですが、忘れかけた子育ての手伝い、妻にとっては家事が二倍に増え、仕事の多忙な時期も重なり苦難の連続。12月に帰る頃には疲労困憊、帰ってほっと胸を撫でおろしたものでしたが、今では僅かなひと時でも孫たちの成長の過程を見届けることができ嬉しいひと時だったと思い出します。

思えば高校のPTAに参加するようになったのも長女がこの大洲高校にお世話になり始めた12年前からだと思い出します。まだまだ子供と思っていたら、子供を二人出産し、大人の仲間入りだと感慨深いものがあります。

四人の子供達を通じて私もいろいろ成長させていただきました。高校生活時代はもとより、進学により香川、北条、福岡、？（次の末っ子長男は何処かな。）等の所縁のない地域の事を知ろうと思い調べその地の事を楽しく勉強しました。

PTA活動は未来を紡ぐとても有意義な活動だと思っています。これから少子高齢化による生徒数減少や技術の進歩等により学習の方式も変わっていくと思います。合併、統合により学校の在り方も変わっていきます。これからの皆さんのチャレンジはまだまだ続きますが楽しく未来を紡いでください。末っ子長男とともにPTAを卒業させていただきます。ありがとうございました。